中央小学校　学校便り

みんなが幸せ！

【つながる・夢・元気】

※中央小 HP

令和７年９月４日(木)№６　校長　北嶋幸一

◆２学期がスタートしました

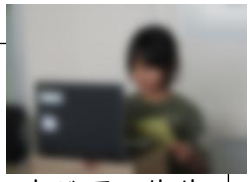
44 日間の長い夏休みが終わり、２学期が始まりました。３３５名の中央っ子たちが無事にこの夏を乗り切ったことを、本当にうれしく思っています。

９月１日の朝、中央っ子たちの元気なあいさつの声と明るい笑顔が戻ってきました。朝の登校の様子を見ていると、ひと回りもふた回りも大きくなって、たくましくなったように感じました。きっとこの夏休みに様々な体験や自分を成長させるためのチャレンジをたくさんしたのだと思います。２学期も、たくさんのチャレンジの場面があります。具体的な目標を立てて取り組み、さらに成長してほしいです。子どもたちが更に成長できるように職員一同努めてまいります。

まだまだ厳しい残暑が続きそうです。熱中症及び体調管理には十分気を付けて教育活動を進めてまいります。２学期もご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆始業式での児童代表の言葉

朝から気温が高かったので始業式は校長室と各教室をオンラインでつないで実施しました。その中で４年生の児童代表が２学期にがんばりたいことを発表しました。２人とも大きな声で発表することができました。２人の作文を紹介します。



２学期にがんばりたいこと

わたしは、２学期にがんばりたいことが、三つあります。

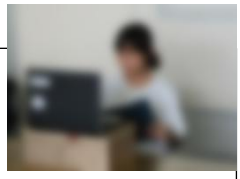
一つ目は、名前を付けてあいさつをすることです。１学期では、すべての先生に対して名前を付けてあいさつができませんでした。でも、２学期は名前をしっかり覚えて名前を付けてあいさつができるようにしたいです。また、元気な声で相手に伝わるようなあいさつを心がけたいです。

二つ目は算数の小数です。かんたんにとけたわり算の筆算よりもすごくむずかしかったです。やり方を忘れ計算ミスをしてテストなどで 100 点をのがしてしまうのがくやしいので ２ 学期ではやり方を自学などで覚えていきたいと思います。また、計算ミスがないように見直しもがんばりたいです。

三つめは、友達を思いやり仲良くすごすことです。いろいろなことでなやんだとき友達が相談にのってくれました。それがすごくうれしかったので、そんな友達をお手本に友達がこまっているときやなやんでいるときに、よりそってあげたいです。そして、たくさんの友達と支えあい、仲良くすごしていきます。

この三つのがんばりたいことを守りながら楽しい２学期にしたいです。

（裏面へ）



２学期にがんばりたいこと

わたしが２学期にがんばりたいことは、二つあります。

一つ目は、発表です。最初は発表が苦手であまり手をあげることができていませんでした。しかし、先生に「自信をもって手をあげていいよ。」と言われ、勇気を出して手をあげて発表したことで、みんなが見てくれたりして、うれしい気持ちになりました。これからも発表をたくさんがんばりたいと思います。

二つ目は、明るいあいさつです。最初は明るいあいさつをしなくてもいいと思っていました。でもほかの先生たちに明るいあいさつをしてもらったとき、とても気持ちがよくなり、わたしも明るいあいさつをするようになったことで、前よりも心が気持ちよくなりました。明るいあいさつのよさを知れました。だから、これからも明るいあいさつを心がけたいと思います。

２学期は、みんなが幸せにすごせるように「わたしも OK　あなたも OK　みんな OK」を目指してがんばりたいです。

◆交通安全子ども自転車長崎県大会

８月１日に第４７回交通安全こども自転車長崎県大会が県立体育館でありました。大村市の代表として、中央小の６年生４人が参加をしました。

７月１０日から練習が始まり、夏休みに入っても、とても暑い体育館で練習に取り組みました。残念ながら上位入賞とはなりませんでしたが、選手全員、精一杯がんばりました。

◆平和集会　９月１日

８月９日の登校日は非常に激しい雨が降るとの予報が出たため登校を中止し、予定をしていた「平和集会」を９月１日にオンラインで実施しました。平和学習で学んだことを発表したり、学級で決めた「学級の誓い」を発表したりしました。

平和は願うだけではいけません。平和のために自分ができること決めて、その一歩を踏み出してほしいです。笑顔であいさつ、優しい声かけ、仲間を応援・・・ほんの少しのことでいい、自分にできる「平和」はきっとあるはずです。